

Nanavi Paper

長門市観光コンベンション協会報「ななびペーパー」



第1期ながと観光コンシェルジュ認定式

28人の観光コンシェルジュが誕生

2月1日(土)、第1期「ながと観光コンシェルジュ」として、昨年夏から続く全9日の養成講座を終えた28人が認定されました。今後は知識や技術をそれぞれの店舗や事業所でのおもてなしに生かしていただくとともに、観光PRやメディア出演などの場においても、本市の広告塔としての活躍を期待しています。

「ながと観光コンシェルジュ」養成講座

本講座は、ホテルや百貨店でお客様のリクエストに応じた接客を行うコンシェルジュのような、観光客に寄り添ったおもてなしができる人材を育成するもの。受講者の勤務先は長門湯本温泉の旅館・店舗をはじめ、金融機関や観光案内所などさまざまです。



講師はANAビジネスソリューション株式会社の目代久美子さん(右)



ロールプレイを交えて「おもてなし」を学ぶ

夏



体験観光イベント ナガトリップ



長門・俵山道路 開通記念ライド



カナダ代表チームと交流



ツーリズムEXPOで食のPR



ガストロノミーウォーキング



ながとブルーオーシャンライド



見どころギュッと満喫バス



観光コンシェルジュ実践演習WS



ホスピタリティ研修

おもてなしを磨いた

令和最初の1年

こんな長門があったんだ
体験と国際交流の「夏」

本協会が迎えた令和最初の1年、7～8月の2ヶ月間は、期間限定の体験観光イベント「ナガトリップ」を開催。夏にこそ味わってもらいたい本市の魅力を発信しようと、市内の事業所や地域団体などから22のプランが集まり、県内の親子連れを中心に約400人の参加がありました。

9月には、ラグビーワールドカップに出場するカナダ代表チームがキャンプのため長門市入り。休養日にはやきとり職人体験やそば打ち体験、地引網体験など、夏のナガトリップのプランを通して、地域の皆さんとの交流を楽しみました。

また、同月に長門湯本温泉と俵山地区をつなぐ自動車専用道路「長門・俵山道路」が開通。

観光案内所YUKUTEのレンタサイクルも活用し、1日限りのサイクリングイベント「開通記念ライド」を開催しました。

青い海と緑の山で
美食と絶景に出会う「秋」

10月は食・食文化にスポットを当てた旅を提案する市のフードツーリズム事業の中で、大阪で開催された「ツーリズムEXPO」に出展。地域の食を生かした体験プランや、仙崎かまぼこが注目を集めました。

11月は俵山地区を舞台にしたウォーキングイベント「ONS EN・ガストロノミーウォーキング」と長門市・美祢市をめぐるサイクリングイベント「ながとブルーオーシャンライド」を開催。どちらも過去最多のエントリーを記録し、地域の食と景色を堪能していただきました。

観光コンシェルジュ誕生
おもてなしを極めた「冬」

12～2月の期間は、元乃隅神社や角島大橋など、長門市と下関市の見どころをめぐるバスツアー「見どころギュッと満喫バス」を開催。昨年多かった福岡方面だけでなく、広島や大阪、東京などからの参加者もこれまでに上に見られました。

夏から冬にかけて実施してきた「ながと観光コンシェルジュ」養成講座も最終局面。ロールプレイを交えて、受講者は最上級のおもてなしを学びました。昨年は長門市全体で、過去最多に迫る241万人の観光客数を記録。今後も本協会では、本市を訪れた皆さんがまた訪れたい観光地を目指して、引き続きおもてなしの力を磨く機会を創出していきます。



通の路地や海沿いを歩く

観光船で行く「通」の旅

1月11日(土)から2月29日(土)までの期間限定で、青海島の東端にある古式捕鯨の里・通地区に観光船で上陸し、まち歩きを楽しむ企画がスタート。捕鯨用具や当時の写真が展示された「くじら資料館」をはじめ、路地や海沿いを歩きながら、鯨と生きてきた人々の心を今に伝える4つのスポットをめぐる予定です。

油谷湾温泉・俵山温泉がランクイン

1月17日(金)、国民投票による温泉地活性化プロジェクト「温泉総選挙2019」の結果が発表され、油谷湾温泉が「うる肌部門」で3位、俵山温泉が「健康増進部門」で5位にランクインしました。投票者のコメントによると、どちらの温泉も泉質の良さが評価され、特に油谷湾温泉は「美肌の湯」として人気を集めています。



泉質と絶景が人気を集める油谷湾温泉



新規認定された3地域がメディアにPR

フードツーリズムエリアに認定

2月10日(月)、全国で4番目の「フードツーリズムエリア」に長門市が認定され、東京・浅草の飲食店「るるぶキッチン」で本市の食材を使った特集フェアが開幕。初日に行われたメディア向けのイベントでは、北海道美瑛町・青森県十和田市とともに、食材や食文化、食を使った体験プランを協会スタッフが紹介しました。

開催実績 No.1、2年連続表彰

2月に「ONSEN・ガストロノミーツーリズム推進機構」による2019年の表彰結果が発表され、長門市が昨年の「おもてなし賞」に続いて「優秀賞」を受賞しました。開催数実績 No.1、毎回あっと驚く趣向を凝らし、この地域ならではの演出で参加者を心から和ませ、楽しませた企画力が評価されました。



「食」やおもてなしが評価された



「恩湯」のあるメインエリア

長門湯本温泉のメインエリアが完成

3月10日(火)、長門湯本温泉の観光まちづくりのうち、立ち寄り湯「恩湯」と飲食棟「恩湯食」、川辺でくつろげる「恩湯広場」や駐車場へ続く「竹林の階段」などのメインエリアが完成しました。「そぞろ歩きが楽しめる温泉街」として生まれ変わった長門湯本温泉の情報は、「ななび」のスポットページでご紹介しています。



「長門・萩ライナー」運行開始

3月14日(土)から、山陰線の東萩駅～長門市駅間で、美祢線との乗り換えが便利な臨時快速列車「長門・萩ライナー」の運行が始まりました。運転期間は5月6日(水)までの土曜・日曜・休日およびゴールデンウィーク。リニューアルした長門湯本温泉と、歴史情緒あふれる萩エリアとの相互アクセスが便利になりました。

新山口駅との直行便がもっと便利に

2月1日(土)、JR新山口駅と長門市をつなぐ直行便バスの停留所が増設され、これまで1箇所だった長門湯本温泉が「長門湯本温泉(有料駐車場そば)」と「富士第一交通湯本営業所前(湯本観光ホテル西京周辺)」の2箇所になりました。バスは毎日運行・予約不要のため、旅行者に限らず、市内の方もぜひご利用ください。



長門市駅・道の駅センザキッチンにも停車

「夏のナガトリップ」準備中

今年も7～8月の2ヶ月間、家族で楽しめる体験観光イベント「ナガトリップ」を開催予定。2月末に主催者募集を締め切り、今回も趣向を凝らした15程度の体験プランをお届けできる見込みです。現在は4月中の参加者募集開始を目指し、ガイドブック制作を進めています。



長門市ならではの体験プランを準備中

「#ながとに物語を」投稿中

ながとの景色やスポットを写真で綴る「YUKUTE PHOTO」。昨年12月からは「#ながとに物語を」のテーマで撮影された写真をInstagram・Twitterなどに投稿しています。地域の魅力を再発見し、写真を撮りに来るきっかけとなるような、これまでにない視点でながとを切り取ります。



第1話「波の音、はじまりの合図」より

編集後記

令和最初の1年は、ナガトリップやブルーオーシャンライド、ガストロノミーウォーキングがいずれも過去最多の参加者を記録。未来を見据えたコンシェルジュの養成も進めてきました。今年は長門湯本温泉がリニューアルして迎える最初の年。より一層、観光客の皆様へ寄り添った情報をお届けするとともに、おもてなしの力も磨いていきます!(た)

最新情報は「ななび」から
<https://nanavi.jp>

ながと観光ナビ
 ななび



会報紙 Nanavi Paper vol.6 発行日 2020年3月20日
 発行 一般社団法人長門市観光コンベンション協会
 〒759-4106 長門市仙崎4297-1
 道の駅センザキッチン 観光案内所「YUKUTE」内
 TEL 0837-27-0074 FAX 0837-27-0079 MAIL info@nanavi.jp